

イスラーム地域研究 現地語資料の探し方（2015年版）

公益財団法人東洋文庫研究部イスラーム地域研究資料室

徳原靖浩

目的：ここでは、CiNii Books を使って、国内に所蔵されているアラビア文字資料（図書・雑誌）を効率よく検索するためのポイントを説明します。

はじめに

調べ物や研究論文作成のために文献や資料を探るとき、もっとも手っ取り早い方法は、Google などの検索エンジンで探すことかも知れません。しかし、実際に手に取ったり、借り出したりできる資料を探すのであれば、自分の大学の図書館や、地域の公共図書館などにあたる方がよいでしょう。アラビア文字資料となると、国内で所蔵しているのは大学や研究機関の図書館にほぼ限られます。

また、一機関だけで必要な資料を全て集められるとは限りません。アラビア語やオスマントルコ語などの資料となると、どの機関でも所蔵しているような資料というのは少なく、ある資料は東京大学にしかなく、別のある資料は京都大学に、また別のある資料はアジア経済研究所にしかない、というように、国内の機関に点在していることが珍しくありません。

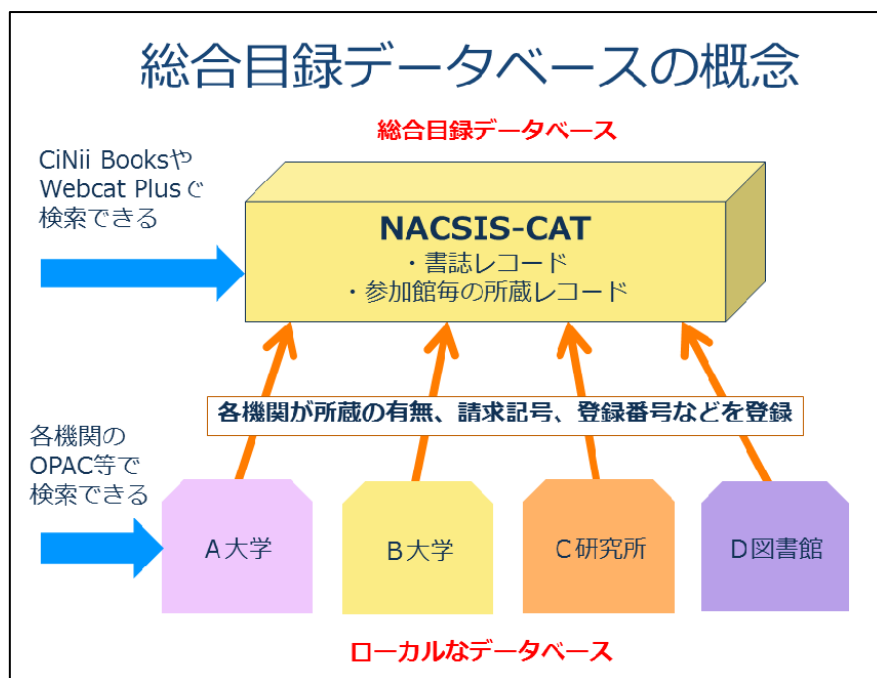
自分の求める資料を見つけるために、まず東大図書館のOPACで検索し、次に東外大、京大、阪大、アジ研、・・・と、いちいち各機関のOPACで検索していたのでは、大変な手間と時間がかかります。研究論文ともなれば、数十点もの資料を使うことは珍しくありませんので、なおさら効率的に検索するスキルが重要になります。

そこで、本記事では、複数の機関の所蔵資料を一度に検索できる CiNii Books を使って、アラビア文字資料を上手に検索するためのポイントを解説します。

NACSIS-CAT とは

NACSIS-CAT とは、国立情報学研究所（NII）が運営する全国規模の共同のオンライン目録データベースです。2015 年 3 月 31 日時点で、国公立大学 192、私立大学 575、海外機関 131 を含む、1263 の機関が接続しており¹、図書、雑誌併せて 1103 万件以上の書誌が登録されています²。

NACSIS-CAT では、資料のタイトルや著者名、出版者情報などの書誌情報からなる書誌レコードを参加館が共有し、それに対して各機関の固有の所蔵情報からなる所蔵レコードをリンクさせる仕組みをとっています。このため、一度に複数の機関の所蔵を確認できるという上述のメリットに加え、書誌情報が複数の機関の作業者によって修正されるため、書誌情報の正確さが増し、結果として資料が見つかりやすくなるというメリットもあります。



¹ <http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/archive/stats/cat/org.html>

² http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/archive/stats/cat/transition_record.html

また、資料を所蔵する機関と自分の所属機関がともにNACSIS-ILL³の参加館であれば、自分の所属機関を通じて資料を取り寄せたり、複写の依頼をしたりすることができます。自分の所属機関がNACSIS-ILL参加館であるかどうか、またILLの利用方法については、所属機関の図書館職員にお尋ねください。

検索の手順

では、実際の検索方法に進みましょう。NACSIS-CAT 上のデータを検索するには、NII が提供する検索システムである、CiNii Books（サイニイ・ブックス、<http://ci.nii.ac.jp/books/>）や、Webcat Plus（<http://webcatplus.nii.ac.jp/>）を使います⁴。Webcat Plusは、連想検索や、古書検索へのリンクなど便利な機能がありますが、高い精度で現地語資料を探すには、CiNii Booksが向いています。

さて、図書館所蔵資料を探す際にまず考慮に入れなければならないのは、CiNii Books や OPAC を使って私たちが検索できるのは、資料（本）そのものではなく、資料から一定のルールに従って情報を転記した書誌レコードだということです。書誌レコードとは、いわば一昔前に図書館で使われていた目録カードのようなものです。ここに記載される書誌情報（下図参照）は限られていますので、資料に記載されていても書誌レコードに記録されない情報、例えば本文中の一節や、表紙の色やデザイン、帯に記載された情報などで検索することはできません。また、ページ数や挿図の有無といった情報のように、書誌レコードに記述されていても、検索対象になっていない情報では検索することはできません。

³ NACSIS-CAT と連動した、参加館間の相互貸借（ILL）のためのシステム。詳しくは、<http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/ill/> を参照。

⁴ 国立国会図書館の「国立国会図書館サーチ（NDLサーチ）」（<http://iss.ndl.go.jp/>）や、カーリルといった外部のサービスでも NACSIS-CAT 上のデータを検索することができますが、検索方法は異なります。

OPAC検索

所蔵・書誌情報 <4120103053>

<< 前ページ

NO. 24(全ヒット件数98件)

Texts, documents, and artefacts : Islamic studies in honour of D.S. Richards / edited by Chase F. Robinson. -- Brill, 2003. -- (Islamic history and civilization ; v. 45).

【所蔵情報】

所在	請求記号	巻冊次	図書番号	ISBN	資料区分	刷年
東洋文庫	XIV-7-D-67		457566	9004128646	図書	

【書誌情報】 書誌詳細情報

書誌ID	BA64081797
出版年	2003
出版国	ne
本タイトルの言語	eng
本文の言語	eng
LCCN	2002044050
巻冊次	ISBN:9004128646
タイトル	Texts, documents, and artefacts : Islamic studies in honour of D.S. Richards / edited by Chase F. Robinson
出版者	Leiden ; Boston : Brill, 2003
形態(ページ;大きさ)	xiii, 417 p. : ill. (some col.) ; 25 cm
注記	Includes bibliographical references and index
親書誌タイトル	Islamic history and civilization<BA22827088> v. 45//a
著者名	Robinson, Chase F. <DA1337733X>
分類	LCC:DS35.63
分類	DC21:909/.09767101
件名	LCSH:Islamic Empire -- History//F
件名	LCSH:Civilization, Islamic//K
件名	LCSH:Richards, D. S. (Donald Sidney), 1935-//A

一般的な OPAC で表示される書誌情報の例（イスラーム地域研究資料室 OPAC より）

また、書誌は人間が作成するものですから、間違いがないとは限りませんので、正しいキーワードで検索しても、書誌の記述が間違っていればそれを見つけることはできません。更に、ある資料を機関が所蔵していても、何らかの事情で NACSIS-CAT に所蔵情報を登録していないことがあります。このようなことが理由で、探したい資料のタイトルや著者名が分かっても、簡単に見つけることができるとは限らないのです。

また、資料を書誌情報に置き換えて登録するには様々な規則があります。詳細は省略しますが、洋書の書誌データを NACSIS-CAT 上に登録するためには、目録規則（『英米目録規則』第2版）、コーディングマニュアルに従う必要があります。また、アラビア文字などをローマ字に置き換えるためには、ALA-LC Romanization Tables という翻字規則が用いられており、それらの規則を把握していないとうまく検索できないこともあります。

とはいえ、それらの規則を全部覚えてから検索に臨むというのは現実的な方法とは言えません。多くの人は実際に検索をする中でコツを覚えていくと思われませんが、必ずしも正しく検索できて

いるとは限りません。探しても見つからない資料が本当に存在しないのか、それとも検索方法が間違っているから見つからないのか、それを確実に知ることは実は難しいのですが、できる限り検索漏れをなくすために、以下のやり方を参考に検索方法を確認して下さい。

まずは ISBN/ISSN で検索

もし、探したい資料の ISBN（図書）や ISSN（雑誌）が分かっているなら、CiNii Books の「ISBN」や「ISSN」のフィールドにそれを入力して検索するのが手っ取り早い方法です。ここでは ISBN/ISSN は間にハイフンを入れても入れなくても構いません。ISBN には 13 桁のものど 10 桁のものがありますが、CiNii Books ではどちらを入れても検索できるようになっています。

ISBN/ISSN で検索してヒットしなかったからといって、その資料が存在しないと考えるはいけません。版元やオンライン書店などのウェブ上のデータでは ISBN が書かれていても、NACSIS-CAT 上に書誌が作られた当時は ISBN がなかったために書誌に記録されていないことがあります。また、洋書ではペーパーバック版とハードカバー版で別の ISBN を持つ場合がありますので、ISBN 以外のキーワードでも必ず検索して下さい。

タイトル・著者名・出版者はローマ字とアラビア文字両方で検索する

ISBN/ISSN で検索して見つからなかったら、次はタイトルや著者名などで検索します。かつては、アラビア語のタイトルや著者名はローマ字に直して検索しなければなりませんでした。NACSIS-CAT では 2003 年からアラビア文字での目録作成・検索の運用を開始しました。現行の規則では、タイトルと責任表示、出版地・出版者、シリーズ名、内容注記、別タイトルはアラビア文字で記録し、タイトルについてはローマ字翻字形を併記しています。

従って、

タイトル：アラビア文字、ローマ字

著者名：アラビア文字、一部ローマ字⁵

⁵著者名典拠レコードの標目形がローマ字のため

シリーズ名：アラビア文字、ローマ字

出版情報：アラビア文字のみ

で検索することができます。

ただし、一部の古い書誌レコードでは、出版情報が翻字形のままになっていることがあります。従って、念入りに検索を行うには、殆どの要素をアラビア文字とローマ字で検索する必要があります。

件名・分類などは補助的に使う

CiNii Books では、「フリーワード」という検索フィールドが設けられています。ここに検索語を入力すると、タイトル、著者名、出版者などを一度に検索することができます。

【件名】

このほかに、「件名」というフィールドにもローマ字の検索語を入力して検索することができます。件名とは、資料の主題や形式を表すキーワードのようなものです。多くの場合、和書の件名は基本件名標目表（日本語）、洋書の件名は Library of Congress Subject Headings (LCSH、英語) に従って入力されるので、アラビア文字ではなく、英語のキーワードで検索します。注意すべきは、件名には統制語彙とあって、表記の揺れをなくすために予め統一された語が用いられます。例えばイブン・スィナーという人名件名は、LCSH では Avicenna となっていますので、Ibn Sina と入力したときとは、検索結果に大きな違いがあります。

【分類記号】

図書を主題の分類で検索するには、分類記号を知る必要がありますが、分類法には日本十進分類法 (NDC) やデューイ十進分類表 (DDC) などがあり、書誌によってどの分類表に基づいて分類記号が記載されているかは定かではありません。

とはいえ、多くの図書館では、請求記号（簡単に言えば、図書のラベルに書かれた記号）に NDC に準ずる記号を用いています。そのため、NDC の分類記号を簡単に覚えておくと、直に書架を眺めて本を探す時に役立ちます。ここでは日本十進分類法 9 版 (NDC9) を例に、イスラーム地域研究に関係しそうな分類記号を挙げておきます。NDC は 3 桁+小数からなる分類記号を用います。OPAC や CiNii Books において、小数点以下の違いを考慮せずに検索したい場合は、アスタリスクを用いて前方一致検索にすると良いでしょう。

1 類 (哲学、心理学、宗教)

129.7 アラビア近代哲学

132.28 アラビア中世哲学

167* 「イスラム教」

167.1 教義・神学

167.2 イスラム史

167.28 マホメット

167.3 教典：コーラン

167.4 信仰録. 説教集

167.5 寺院

167.6 勤行：告白、祈禱、喜捨、断食、巡礼、戒律

167.7 布教. 伝道

167.8 教派：スンニ派、シーア派

2 類 (歴史、地理、伝記)

224* インドネシアの歴史

225.7 パキスタンの歴史

227* 西南アジア・中東の歴史

229.6 中央アジアの歴史

229.61 カザフスタンの歴史

229.7 コーカサスの歴史

229.9 グルジアの歴史

242* エジプトの歴史

243.1 リビアの歴史

243.2 チュニジアの歴史

292.7* 西南アジア・中東の地理・地誌・紀行

299.45 ペルシア湾 (海洋)

3 類 (社会科学)

312.27* 西南アジア・中東の政治史・事情

322.28 イスラム法

332.27* 西南アジア・中東の経済史・事情・経済体制

4 類 (自然科学、医学、薬学)

402.27* 西南アジア・中東の科学史・事情

449.33 イスラム暦

5 類 (技術・工学)

522.7 西南アジア・中東の建築

6 類 (産業)

689.227 西南アジア・中東の観光事業史・事情

7 類 (芸術、美術)

702.096 イスラム芸術

762.27 西南アジア・中東の音楽

778.227 西南アジア・中東の映画史・事情

8 類 (言語)

829.57 トルコ語

829.76 アラビア語

829.93 ペルシア語

9 類 (文学)

929.57 トルコ文学

929.76 アラビア文学

929.93 ペルシア文学

注意すべきことは、書誌に件名や分類記号が記録されていなければ検索することはできませんし、実際、分類記号や件名が付された書誌はとても少ないということです。件名や分類での検索は、現段階では補助的なものと考えて下さい。

より精確に検索するために～アラビア文字、翻字、正規化の話

ここでは、もう一度、タイトル・著者名の検索に戻り、より精確に検索するために必要な、翻字や文字コードに関する情報について説明します。

CiNii Books で検索することのメリットは、複数の機関の所蔵を一度に検索できるということだけではありません。図書検索システムに不可欠な正規化システムが、アラビア文字についても整備されており、このため、表記の揺れによる検索漏れを最小限に抑えることができます。

正規化とは？

私たちが日常生活の中で同じ文字だと認識している小文字の a と大文字の A、あるいは全角の「ア」と半角の「ア」は、コンピュータ上では別のコードを持った全く別の文字とみなされます。従って、「ムハンマド」と「ムハマト」（半角）では検索結果に大きな違いが出てしまいます。

そこで、多くの検索システムでは、こうした表記の揺れによる検索漏れを抑える工夫をしています。NACSIS-CAT においては、書誌データの登録時に、システム内部でひらがなや半角カタカナを全角カタカナに、ラテン文字の小文字や外字を ASCII 文字の大文字に置き換えて正規化された形の検索用インデックスを自動的に生成し、これによって検索を行っています。また漢字の旧字や異体字も正規化されます。

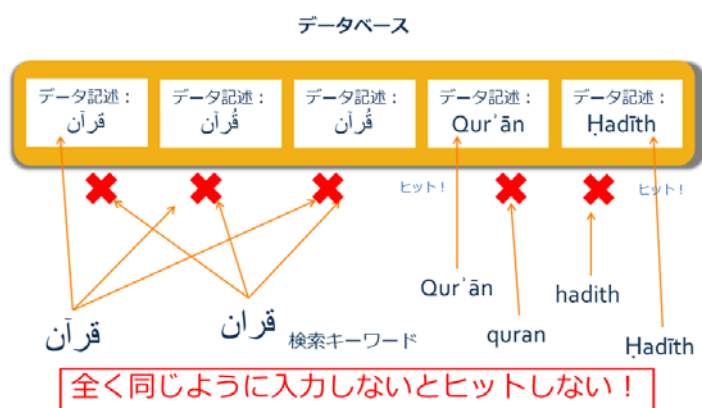
	データ要素	検索用インデックス
例1	American	AMERICAN
例2	ふぁいる	ファイル
例3	ドイツ	ドイツ
例4	tätig	TATIG
例5	Œuvres	OEUVRES
例6	L'ITALIA	ITALIA
例7	ワグナー	ワグナ
例8	DATA-BASE	DATABASE DATA BASE
例9	by-product	BYPRODUCT PRODUCT
例10	l'enseignement à la carte	ENSEIGNEMENT A CARTE

NACSIS-CAT における検索用インデックスの例。

出典：『目録システム利用マニュアル』第5版、国立情報学研究所、2003年、71頁。

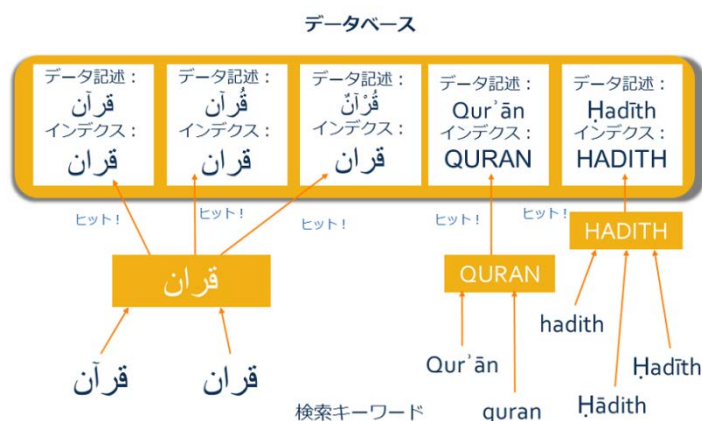
多くの検索システムでは、このような処理が行われているために、私たちは大文字でも小文字でも同じ検索結果を得ることができるのですが、アラビア文字やあまり使われてないラテン外字についても正規化処理を行っているものは多くありません。CiNii Books ではアラビア文字についても正規化システムが整えられているので、アラビア文字資料の検索に適していると言えます。特に、アラビア文字の場合、母音符号や二重子音符号（シャッダ）の有無などによって、同じ単語が何パターンもの形で表記されうるため、正規化システムが欠かせないものになっています。

正規化処理がないDB



正規化処理がないと、表記の揺れにより検索がうまくいかない。

正規化処理があるDB



正規化処理を施すことで、ヒットしやすくなる。

ローマ字で検索するときの注意点

既に説明したように、タイトルや著者名はローマ字とアラビア文字のどちらでも検索することができますが、研究書や論文の参考文献などを頼りに検索するときは、ローマ字で検索することが多いでしょう。しかし、それらの文献で用いる翻字方式は、図書館で用いられる方式とは異なりますので、そのまま入力して検索してもヒットしないことがあります。

例えば、先行研究の文献目録に、Ibn Ṭūlūn. *al-Qalā'id al-Jawharīya fī Ta'rīkh al-Ṣālihiya*. という資料が挙げられており、その資料を自分でも読んでみたいとき、このローマ字のタイトルをそのまま CiNii Books に入力して検索しても、見つけることはできません。

CiNii Books でこれを検索するときは、これを原綴のアラビア文字に直すか、ALA-LC Romanization Tables⁶に沿った翻字方式（以下、LC翻字）に直してやらなければなりません。アラビア語を例にとってみると、以下のように、LC翻字と研究論文等で使われる翻字方式には若干の違いがあります。

① *Cambridge History of Islam* 風：

Ibn Ṭūlūn. *al-Qalā'id al-Jawharīya fī Ta'rīkh al-Ṣālihiya*

② LC 翻字（アラビア語）：

Ibn Ṭūlūn. *al-Qalā'id al-Jawharīyah fī Ta'rīkh al-Ṣālihiyah*

③ *Encyclopaedia of Islam* (2nd "New" ed.)風：⁷

Ibn Ṭūlūn. *al-Qalā'id al-Djawhariyya fī Ta'rīkh al-Ṣālihiyya*

LC 翻字では、アラビア語の ﺍﻝ (ター・マルブータ) の部分を **ah** と翻字します。次にくる語との接続関係によっては、**-at** と翻字することもあります。したがって、どちらでもヒットさせるには、*jawhariya** のように、変化する可能性のある語尾の部分をアスタリスクに置き換え、前方一致検索をするとよいでしょう。

尚、この翻字規則は、アラビア語、ペルシア語、オスマントルコ語、ウルドゥー語、ウイグル語、etc.と、言語ごとに異なっています。それぞれの言語の翻字規則の概要を知っておくことは重要です。

⁶以下の URL から参照できます。 <http://www.loc.gov/catdir/cpsol/roman.html>

⁷尚、最新版である *Encyclopaedia of Islam Three* では *Cambridge History* 風翻字が採用されています。

その際、LC 翻字形を用いて CiNii Books で検索する場合には、ā や \$ などの特殊文字は正規化されるので、a や s に置き換えて検索できます。またハムザやアインを表す「'」や「'」（NACSIS-CAT では「'」と「'」）は省くことができます。また、al-や bi-、li-など、ハイフンでつながれた冠詞や前置詞も省くことができます。

正規化によって検索が容易になっているとはいえ、翻字規則を正しく知らなければ、いくら検索しても目的の資料を見つけることはできません。また、書誌の翻字が間違っていれば、正しい形で検索してもヒットしません。このため、アラビア文字で検索してみることも忘れてはなりません。

アラビア文字で検索する方法

アラビア文字で検索する最大のメリットは、翻字規則を知らなくても良いということに尽きます。特に、ペルシア語のように、現代語の発音と翻字の母音体系が著しく異なる場合、翻字規則を考えるよりアラビア文字で検索するほうが手っ取り早いと言えるでしょう。

CiNii Books においてアラビア文字で検索をする際には、タンウィーンやマッダ、シャッダ、また文字の上下についたハムザなどは省略できます。しかし、注意しなくてはならないのは、定冠詞や前置詞がついた語は、その通りの形でないとヒットしないということです。従って、ある単語をキーワードとして検索する際には、定冠詞や前置詞をつけた形とつけない形でそれぞれ検索しなくてはなりません。

見つけた資料を閲覧・入手する

さて、目的の資料が見つかったら、所蔵館に行って閲覧やコピー、あるいは相互貸借サービスによって資料やコピーを取り寄せることができます。

図書館に直接出向くときには、図書館職員が現地語を読めるとは限りませんから、タイトルや著者名だけを伝えても資料が見つけれない可能性があります。そのためには、請求記号（ラベルの記号）や資料の ID（登録番号や登記番号）を控えておくようにしましょう。また、資料が貸出中や修理中で書架にない場合がありますので、CiNii Books で見つけた資料は、必ず機関の OPAC で貸出状況や利用状況を確認しましょう。

相互貸借や複写依頼を利用するときは、自分の所属機関を通して依頼できるかどうか、まずは所属機関の図書館のカウンターで問い合わせるとよいでしょう。国内の機関に所蔵がない場合には、海外の機関から資料を取り寄せたり複写依頼をしたりできる海外 ILL が利用できる場合があります。これも自分の所属機関で確認しましょう。

通常、相互貸借サービスには郵送料や複写料金がかかりますので、自分の機関にある本をわざわざ他館から取り寄せて無駄なお金を支払った、なんてことにならないためにも、もう一度よく検索してみましょう。■